



選手団入場



選手宣誓をする安平町の山本雅博さん（左）と板倉純子さん



ペタンク競技最高齢者の角喜八さん（島根県）に賞状を授与



当日行われた予選リーグでは雨の中、苦戦を強いられる選手も見受けられました。予選リーグ終了後、町

9月5日に監督会議が町民センターで開かれ、詳細な説明の後、各チームの代表者との質疑応答。大会初日の開会式では開催地の瀧町長が「わが国は4人に1人が高齢者の社会になりましたが、趣味やスポーツをとおして楽しく健康な生活を送ってください」と挨拶し、地元チームの安平INNYの山本雅博さんと板倉純子さんが選手宣誓し、日ごろの練習の成果を発揮することを誓いました。

## 安平町でペタンク 交流大会開催

第22回ねりんピック（全国健康福祉祭）北海道・札幌2009ペタンク交流大会が安平町ときわ公園スケートリンク内の特設コートで9月6日に予選リーグ、7日に決勝トーナメントが行われました。



監督会議で質問に答える役員の方々

民センターで歓迎レセプションが行われ、都道府県の選手たちが交流。期間中に誕生日を迎える選手が祝福される光景も見られ、会場は終始和やかな雰囲気でした。

次回開催地から視察に訪れていた石川県の職員は「選手たちはとても友好的で楽しそうでした」と安平町の温かいうちでなして喜んでいました。

大会2日目は決勝トーナメント。3チームが出場した北海道で予選リーグを通過したのは安平チームだけでしたが、決勝トーナメント初戦で山梨県に1点差で惜しくも敗れた安平チーム主将の山本さんは「ペタンクはメンタルな競技です。集中力を最後まで継続できるかが勝敗を左右します」と



会場内で安平町の名産品を紹介し販売する町内業者

